



山形県護国神社「令和6年度の新作絵馬」を日本画学生が制作
新作絵馬の奉告祭を12月9日に開催します



採用された瀬口亜寿香さんの絵馬

東北芸術工科大学(山形市/学長 中山ダイスケ)では、山形県護国神社より「令和6年度の干支(辰)」を主題とした絵馬の原画制作依頼を受け、日本画家の末永敏明美術科日本画コース教授指導のもと、同コース学生8名が夏季休暇期間で図案(8案)を制作しました。

このたび、その中から採用された瀬口亜寿香(セグチ・アスカ)さんの「令和6年度の新作絵馬」を、12月9日(土)、山形県護国神社の神前での「奉告祭」にて奉納します。

また、この原画をもとに制作した絵馬看板は、幅3m30cm×縦1m52cmで、中心の高さは1m82cmと巨大なもので、年間を通して護国神社中庭正面入口に掲示されます。同神社では、令和2年の干支「ねずみ」の絵馬制作からスタートした本学との連携事業を今後も継続し、年の瀬の風物詩の一つとして定着することを希望しております。

つきましては、ぜひ「奉告祭」を取材いただきたく、お知らせいたします。

●受託概要

受託研究名：山形県護国神社絵馬制作業務

研究期間：令和5年6月1日～8月31日

●令和6年度の新作絵馬の奉告祭 概要

開催日：令和5年12月9日(土)13:30～

会場：山形県護国神社(山形市薬師町2丁目8番75号/電話023-631-5086)


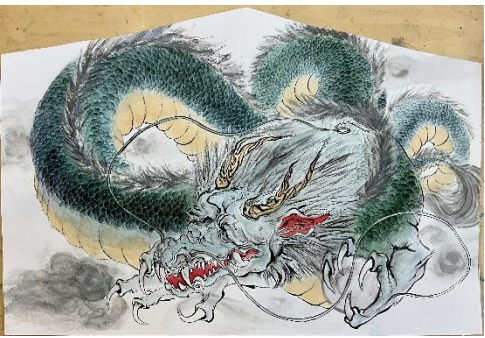

斎主：禰宜 吉村展彦



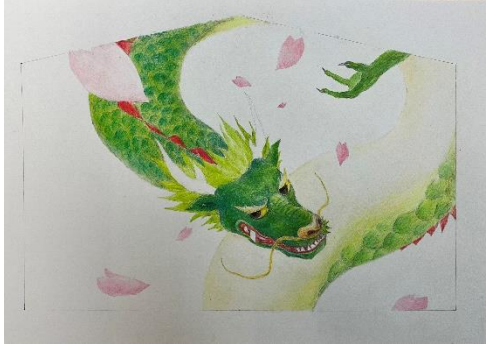

出席者：末永敏明教授、瀬口亜寿香(日本画コース3年生)

●当日のお問い合わせ先

上記神社までお問い合わせください。

令和5年 山形県護国神社 絵馬原画（8案）

1	籠宮真瑚		<p>日本画2年 籠宮真瑚（カゴミヤ マコ）</p> <p>口を開けた凛々しい龍をモチーフに、春の匂いを感じそうな優しい色味を意識しました。</p>
2	瀬口亜寿香		<p>日本画3年 瀬口亜寿香（セグチ アスカ）</p> <p>雲をつかみ上へ登ってゆこうとする龍を祝福する晴れやかな色彩で描き、誰もが成長を遂げる一年になるよう鼓舞する思いを込めました。</p>
3	八澤環		<p>日本画2年 八澤環（ヤサワ タマキ）</p> <p>眠りから覚めんとする老龍が主題です。今にも動き出そうとする龍のうねりが引力となり、一層の福を呼ぶことを願って描きました。</p>
4	栢山野乃花		<p>日本画2年 栢山野乃花（トチヤマ ノノカ）</p> <p>すこしひょうきんな印象の龍を描きました。見た人が明るい気持ちになるような絵を心がけました。</p>

5	竹原 雅		<p>日本画3年 竹原 雅 (タケハラ ミヤビ)</p> <p>龍を画面いっぱいに描き、色鮮やかで華やかな雰囲気になりました。次の一年も誰にとっても良い年になるように願いを込めて制作しました。</p>
6	木村銀河		<p>日本画3年 木村銀河 (キムラ ギンガ)</p> <p>新しい春の訪れに喜ぶ龍を描きました。桜の様子を見守る、やさしい龍をイメージしています。</p>
7	神作菜弥		<p>日本画3年 神作菜弥 (カンサク マヤ)</p> <p>桜の花びらについ目がいってしまう、かわいらしい龍を描きました。龍は、強く逞しいイメージですが、柔らかな心も持っていると思います。</p>
8	山田風人		<p>日本画2年 山田風人 (ヤマダ カザト)</p> <p>龍の力強さをテーマに、複数の海洋生物を参考にして幻想の動物である龍の姿を具現化しました。</p>